

平成 27 年度大都市減量化・資源化共同キャンペーン実施概要

現在の社会は豊かで便利である反面、大量生産・大量廃棄型の社会経済システムによる使い捨て文化を生み出し、ごみの急激な増加をもたらしました。

今やごみの問題は、資源保護や地球環境保全の面からも、各自治体が緊急に対処しなければならない重要な課題の一つとなっています。

このような状況の中で、20 政令指定都市及び東京 23 特別区の清掃事業担当部門で構成する「大都市清掃事業協議会」の中に「減量化・資源化担当課長会議」を設置し、ごみの減量化・資源化に向けた様々な検討や情報交換を行っています。

さらに、ごみの減量化・資源化の推進は、継続的に取り組まなければならないとの共通認識に基づき、平成 4 年度から大都市が連携して「ごみの減量化・資源化」に対する市民・事業者の意識啓発を図ることを目的として、共同キャンペーンを実施しています。

24 回目となる本年度は、再生紙を使用したオリジナルポスターと、使い捨て飲料用容器の排出量削減が期待できる「保温冷機能付き水筒」を製作し、10 月の 3R 推進月間に掲出・配布を行い、より多くの方にリデュース(発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)を P R していきます。

- 1 デザインの趣旨 別紙「平成 27 年度大都市減量化・資源化共同キャンペーンメインビジュアル趣意について」のとおり
- 2 使用媒体
ポスター 21,740 枚
保温冷機能付き水筒 21,000 個
ポスターは、各都市の公共施設や公共機関等に掲出します。
保温冷機能付き水筒は、リサイクルに関するイベント等で配布します。
- 3 実施期間 平成 27 年 10 月 1 日から 10 月 31 日まで(3R 推進月間)
- 4 製作事業費 2,037 万円
- 5 事業主体 平成 27 年度大都市減量化・資源化共同キャンペーン実行委員会(各都市ごみ減量化・資源化担当課長が構成員)
- 6 キャンペーンエリア 札幌市・仙台市・さいたま市・千葉市・東京 23 特別区・横浜市
川崎市・相模原市・新潟市・静岡市・浜松市・名古屋市・京都市
大阪市・堺市・神戸市・岡山市・広島市・北九州市・福岡市・
熊本市
- 7 相模原市の取組
ポスター掲示 163 枚(市公共施設、市立小中学校 等)
保温冷機能付き水筒配布 1,000 個
(リサイクルフェア(10 月 18 日)、各種キャンペーン 等)

担当	環境経済局資源循環部 資源循環推進課
電話	042 - 769 - 8334

グリーンキャラプロジェクトと夢のコラボ！

平成27年度大都市減量化・資源化共同キャンペーンのメッセージキャラクターは、全国の幅広い世代から高い認知度を誇り、本事業の趣旨と合致する、ガチャピン、豆しば、くちぱっちです。あらゆる世代の人々に好感を持っていただける、やさしいデザインを目指しつつ、彼らのコトバで、3R（リデュース、リユース、リサイクル）を伝えます。



みんなで
しようよ
エコなコト

キャッチコピーは押し付けがましくなく前向きに背中を押してくれるコトバを選びました。ひらがなとカタカナだけのコピーにしているので見た目にもやさしい印象を与えてくれます。



GREEN CHARA PROJECTとは？

みどり色の人気キャラクター「ガチャピン」「豆しば」「くちぱっち」の3体が「グリーンキャラプロジェクト」を結成し、地球のみどりを守る環境保全活動を実施しています。

便利なワンプッシュ式開閉水筒

不要なペットボトルを増やさないために、持ち歩きに便利な水筒です。

遠足や行楽のレジャー、仕事場で長時間持ち運んでいても
ステンレス真空2重構造なので、保温・保冷機能が優れています。

